広域な出店で飯舘村の魅力を発信！　各地の秋のイベントに出展しました



あぶロマ物産フェア

10月10日・11日の２日間、コラッセふくしま（福島市）で、「あぶくまロマンチック街道沿線自治体連絡協議会」が物産フェアを開催。里山の恵みを活かした逸品が並びました。



LIVE　AZUMA 2026

10月17日・18日に県営あづま球場（福島市）で開催された音楽フェス「LIVE　AZUMA 2026」。ドリンクや軽食などフェスに合わせたラインアップを用意し、飲食ブースに出展しました。



ふくしまフェスタ in 有楽町駅前広場

10月10日・11日に、東京都千代田区の有楽町駅前広場で行われた福島県主催のイベント。県と各市町村の職員、事業者が協力して、復興の現状や農産物・観光の魅力を発信しました。

皆さんが広報委員！　いいたてフォトPHOTOリレー

月ごとのテーマで写真を募集、エピソードと共に紹介します。



テーマは広がる田園風景
～山の奥まで見える視点～

撮影者
佐藤祐太 さん（伊丹沢）



「自分が所有しているドローンで、昨年の７月に道の駅付近を撮影した写真です」と話すのは、いいたて村の道の駅までい館で働く佐藤祐太さんです。「天気のよい日や、道の駅でイベントを行う際などに、時々ドローンを飛ばして写真を撮っています」。この写真は、「広がる田園風景や、奥まで見渡せる山々の景色がきれいだ」と感じて撮影をしたそうです。「震災後、少しずつ農業が再開され、田園風景が見られるようになってきました。完全に元に戻った訳ではありませんが、この写真を通して、村の農業が活発になってきたことや、村で農業に取り組む人達の努力が伝わればうれしいです」と話していました。

12月号
11/16締切
例えば…「紅葉」「焼き芋」「冬のはじまり」「七五三」をテーマに。

1月号
12/14締切
例えば…「クリスマス」「年末」「雪景色」「イルミネーション」をテーマに。

■ 写真様式　データ、現物を問いません。　■ 写真枚数　１掲載につき１～２枚程度。
■ 提出方法　電話で写真の詳細をお聞きした後、相談させていただきます。
■ 選　　考　応募多数の場合は選考します。　■ 報　　償　１掲載につき1,500円。

問 村づくり推進課企画定住係（広報担当：巻野）☎0244-42-1613

豊穣の喜びに包まれる
美わしく清らかな村いいたて

第48回 杉岡誠村長の 愛楽故郷味 あいらくふるさとみ



朝夕の冷え込みが増し、季節の深まりを一層感じられる飯舘村。実りの秋です。

10月４日には第一部に敬老会、第二部にはコロッケさんをお招きしての70周年記念イベントが開催され、会場は約６００人もの多くの村民の皆様の笑顔で溢れました。今日の村を築き、ふるさとを守り続けてこられた先輩方への感謝と、新たな節目を迎えられた喜びをともにすることができました。開催にご尽力いただいた全ての皆様に、心より御礼申し上げます。

そして、この記念すべき70周年の年に、もう一つ、大変喜ばしい出来事がありました。飯舘村内で丹精込めて育てられた「里山のつぶ」を、宮中で執り行われる新嘗祭に献穀するという、この上ない栄誉に浴したことです。村としては実に58年ぶりとなります。

新嘗祭は、天皇陛下御自らその年の収穫に感謝され、国家国民の安寧と繁栄を祈る古来からの大切な宮中祭祀と承っております。震災と原発事故によって、かつてない困難に直面した村でしたが、農家の皆様をはじめ、多くの方々が再生への希望を失うことなく、懸命なご努力を積み重ねてこられました。豊かに実ったお米を献穀することは、村の歴史の上でも大きな誇りとなるものであり、農業の再生に取り組んできた、これまでの歩みを象徴する、誠に感慨深い出来事です。この喜びを村民の皆様と分かち合えることを、大変嬉しく有り難く存じます。

10月は各地での出店や仙台市内での飯舘村フェア開催など、飯舘村の魅力と村産食材の可能性を広く発信することができた月間となりました。そして、宮城県や銀座のシェフの皆様、生産農家の皆様と「いいたての牛」の試食会などを重ねてきた結果、いよいよ来月から村民待望の「飯舘牛」ブランドの再始動が本格化します。

赤蜻蛉祭ではいいたてっ子の成長に驚かされ、秋まつり等の村行事では村民の心根の優しさと元気のよさに顔がほころぶなど、村ならではの「豊穣の喜び」を堪能する月となりましたことに感謝いたします。

立村70周年は、これまでの歩みを振り返ると同時に、新たな未来へ向けた出発点でもあります。魅力溢れる飯舘村を皆様と築き上げるべく、引き続きお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

■ ひとのうごき

誕生おめでとう　HAPPY BIRTHDAY!

赤ちゃんの名前	親の名前	行政区
本多 穂香（ほのか） ちゃん	晃祐 さん 美香 さん	伊丹沢
庄司 福七（ふくしち） くん	航 さん 美賀 さん	深谷

ひとのうごき　令和８年10月１日現在

人口	今月	（前月比）
●男	2,168人	（±０）
●女	2,066人	（－４）
計	4,234人	（－４）
世帯数	1,770戸	（＋３）

9月1日～30日までの人口動態
転入　５人
転出　３人
出生　０人
死亡　６人
（住民基本台帳人口）

（9月16日から10月20日までに届け出のあったものを掲載）
※この欄に掲載を希望しない方は、届け出の時に住民係へお申し出ください。

おくやみ　ご冥福をお祈り申し上げます

氏名	年齢	行政区
樋之口久子 さん	87	草野
森永ミツイ さん	78	前田・八和木
伊東拓美 さん	72	関沢
堀　光子 さん	78	臼石
岡部武重 さん	88	小宮
志賀正二 さん	98	小宮
北山ヨシ さん	72	飯樋町
菅野フクノ さん	95	比曽
只野由勝 さん	92	小宮
菅野清忠 さん	90	小宮
渡部清長 さん	95	草野